

青森イノベーション塾

開塾の趣旨

青森県の2019年度の開業率は2.9%であり、世界的に見ても低い水準にある我が国の開業率の4.2%と比較しても低位に位置する低開業県の一つである。一般に、起業は経済成長や雇用機会と関連があると考えられている。また、起業は、現在、世界的な規模で推進されているSDGsの実現と密接に関連している。一部のSDGs推進者なかには、起業がSDGsと対立するものと捉えている人々もいるが、SDGsの17の目標の多くと起業は大きく関係しており、SDGsの目標の実現のためには起業が必要不可欠の活動であることを認識することが重要である。今後、青森が持続的な発展していくためには起業活動を含めた企業家活動が大きな鍵を握っていることは否定できない。

青森イノベーション塾は、青森の起業家マインドを少しでも高め、より良い地域社会の創造に資することを意図して、2018年度に青森市産官学連携プラットフォームの事業の一環として5回にわたるベンチャーセミナーを行うことからスタートしました。このセミナーでは、国内外で活躍する多様な起業家の皆さんから興味あるお話を聞くことができました。本セミナーを通じて、事業承継ベンチャー、ICTベンチャー、ソーシャル・ベンチャー、シリアル・アントレプレナー、大学発ベンチャー等、多様な起業の姿があることを認識することができました。

しかし、話を聞いただけでは起業を実現することはできません。そこで、2019年度からは青森イノベーション塾として起業家を志望する皆さんを対象に、ビジネスプランを策定する能力を養成する塾を開催しております。今年度もより多くの皆さんに起業家能力を身につけて、起業家としてチャレンジしていただきたいと考え、青森イノベーション塾を開催することとしました。青森イノベーション塾で起業家能力を身につけ、起業にチャレンジして下さい。

青森イノベーション塾では、起業を志す潜在的起業家や既存の事業以外に新たな事業展開を考えている(第2創業)人々が、起業や事業創造において必要な要件を学ぶことができます。現在、ビジネスアイデアを持っている人、将来起業家を志す人、現在起業しているが、事業展開の見直しを考えている人、社内ベンチャーとして新規事業を考えている人等、是非、青森イノベーション塾で学び、自信を持って起業に臨んでください。

本塾の特徴は、起業に関わった経験があり、ベンチャーに関する知識を持った経験豊かな講師が起業に必須の要件に関する講義を行います。さらに、自ら実際にビジネスプランを書いて、評価されることで、自分のビジネスプランを見直すことができます。そして、必要があれば、メンターが皆さんと伴走し、実際に起業まで皆さんを支えてくれます。

本年度は、キックオフ講演の講師として我が国のアクセラレーターとして有名な合田ジョージ氏(青森大学客員教授)を招いて「起業のすすめ」と題した講演を行います。

是非、青森イノベーション塾で学んで、起業にチャレンジしてください。

青森大学 学長 金井 一頼
(元 日本ベンチャー学会 会長)

キックオフ講演講師



合田 ジョージ 氏
株式会社ゼロワンプースター
代表取締役 CEO

東芝の重電系研究所・設計、海外家電大手との国際アライアンス、中国やタイなどでのデザイン家電の商品企画を担当。村田製作所にて、北米向け技術営業、米国半導体ベンダーとの国際アライアンス、Motorolaの全世界通信デバイス技術営業に携わる。その後、同社の通信分野のコーポレートマーケティングにて全社戦略策定を実施。スマートフォン広告のNobot社ではMarketing Directorとして海外展開、イベント、マーケティングを指揮、KDDIグループによるバイアウト後は、M&Aの調整を行い、海外戦略部部長として同グループ子会社の海外展開計画を策定。現在はO1 Boosterにてコーポレートアクセラレーター・事業創造アクセラレータを運用すると共にアジアを中心とした国際的な事業創造プラットフォームとエコシステム構築を目指している。

青森大学客員教授、MBA、理工学修士

講義講師陣

玉置 浩伸氏…青森大学客員教授、実業家、ゴルフダイジェスト・オンライン共同創業者、九州大学客員教授

西願 雅也氏…青森大学客員教授、(株)アイキャット 代表取締役 CEO、大阪大学招聘教員

金井 一頼 …青森大学学長